

うさぎの耳

聴くことは社会貢献の第一歩！

80号 (2023年10月1日)
福津市社会福祉協議会内

◇ 社協、福津市、包括支援センター等からのお知らせ

◇ 会からの連絡事項

- (1) 10月以降はらくらくルームです。
- (2) 傾聴カフェ、9月は8名参加でした。10月は6日です。11月3日休日のため、11月10日(金)にします。12月は1日、1月は、12日にします。
- (3) 三愛の傾聴活動を、11月開始の予定です。火曜、金曜、13:30~1時間。2名まで。

◇ 9月定例会の話題

- (1) 活動報告書は、翌月20日までに社協の棚の引き出しに、ファイルして下さい。
- (2) スケジュール表の作成要領について
8月定例会記事録及びうさぎの耳9月号を確認下さい。
- (3) 研修会のお知らせ
6名参加でした。
- (4) 新年度の体制について
- (5) 在宅傾聴の依頼がありました。
男性、94歳、東福間、本人希望も。詳細は不明です。

◇ こんな活動をしました

- ① 自室に案内され、計算ドリル、ひらがなの並べ替えなどを一緒に考えました。
- ② 女性2名、男性1名とお話ししました。高齢になっても今の状況も合わせてそれに寄り添った生き方が立派でした。
- ③ テレビを一緒に見ながら、お話ししました。また、立派に完成された塗り絵を見せて頂いた。
- ④ 4年ぶりの傾聴活動。一緒に喜んだり、元気を貰ったりしました。
- ⑤ 楽しい時間を持ち、またこの施設を訪れたい。
- ⑥ 現役の頃故郷で漁業したこと、島が美しかったこと等をお話しされました。
- ⑦ 2人の男性とお話ししました。脳梗塞を患い当施設で訓練を受けることになったが、今不自由なく生活しているとのこと。
- ⑧ 90歳にもかかわらず、身だしなみに心掛けておられることに感動しました。
- ⑨ お話した方と年齢、環境が似ていて共通の話題が多く対話しやすかった。是れまで、しっかり話す機会がなかったようで、本人は満足された様子でした。
- ⑩ 洋裁が好きで、昔、洋裁店をやっておられたとのこと。その後、別の方と好きな食べ物などについてお話ししました。帰り際に、また来て下さいと言われた。
- ⑪ 前回と同じ方とお話ししました。パソコンに習熟されていて、様々なデータを整

理されているのに感心しました。次回も是非お話を伺いたい方でした。

- ⑫ 3階個室でお話ししました。身の回りを大変気を遣う方のように、お洒落で、生き方に感動しました。
- ⑬ 90歳近くの方とお話ししました。話題が豊富で尽きることのない内容をお聞きし、楽しい一時を過ごしました。
- ⑭ パズルをしながらお話ししました。料理好きの様子でした。もう一人の方は、猫好きの方で、一緒に暮らしているとのことでした。

◇ 会員の広場

運転免許更新？返納？

長井 和子 会員

齢79歳、どこから見ても高齢者、おばあちゃん。電車では、席を譲ってくれる。そうでしょうね。髪はごま塩、背中は曲がっている。大きなリュックを抱えて立っている。自分では、シャンと背筋をのばしているつもり。きょろきょろしていない。出来るだけ前を向いている、つもり。

持病を抱えて以来、気力体力減退、疲れやすく、歩く速度も遅くなった。掃除の回数も減った。家から駅まで15分が今は25分みている。故に、車で快速が止まる駅まで行くことが多くなった。おかずの数も減った。文句を言わない夫に申し訳ないと思う。夫が、家事を手伝ってくれるようになり、口も出すようになった。「僕流にやる」が口癖。

この状態で、免許更新をどうしたらいいかが問題である。子供は返納すべきと言う。「人を殺したら、償いきれないでしょう。」「これからの人生を棒にふるよ。」「僕は反対だからね」、ごもつとも。

ヒヤリハットが多くなったのは事実。速度が出ていないので何とかセーフ。でも、ハンドルは握りたい。ハンドルを握ると元気が出る。気持ちがシャンとなる。あと1年半。そうすれば、後悔せずに喜んで返納する。子供の反対を押し切ってでも、免許更新したい！ただ、3回車をこすったら、そこで、諦めようとは思っている。生活する上で、自分で運転することが生きがいであり、元気の基である。さあ、どうする！（次回に続く）

